

浸透固化処理工法技術マニュアル

(財)沿岸開発技術研究センター = 編

A4判・140頁/価格5 000円(税込) 2003年3月発行
 (財)沿岸開発技術研究センター/03-3234-5682

本書は、液状化対策工法を中心に、設計や施工の留意点・注意事項を示すとともに、具体的な設計計算例や施工例を収録した、実務者に理解しやすいマニュアルとなっております。

サステナブルシティ

EUの地域・環境戦略

岡部明子 = 著

四六判・272頁/本体価格2 200円 2003年9月10日発行
 榊学芸出版社/075-343-0811

雇用問題・構造転換・高齢化に悩む欧州の中小都市群が、EUの地域・環境政策を受けて自らを位置づけし、果敢に再生を試みている。広範な取材と大胆な比較検証で、欧州諸都市の地方自治・都市連携の現状を浮き彫りにした。

評伝 山に向かいて目を挙ぐ

工学博士・廣井勇の生涯

高崎哲郎 = 著

A5判・272頁/本体価格2 200円 2003年9月3日発行
 鹿島出版会/03-5561-2551

優れた門弟たちを育てた明治・大正期の清きエンジニア：廣井勇の生涯を描いた評伝。廣井博士の知的刺激に満ちた人生哲学は、現代に生きるわれわれに内省を求め、また勇気を与える。「人は何をなすべきか」人類不変の倫理を投げかけている。

アセット・マネジメント

確率統計手法による資産管理運用

篠塚正宣 = 監修 中村孝明 = 著

A5判・160頁/本体価格2 700円 2003年9月3日発行
 鹿島出版会/03-5561-2551

有形固定資産のリスク定量化に必要な確率・統計学の基礎理論、確率過程ならびに金融論の基礎概念を前半に掲載し、後半では、建造物施設等の資産価値を向上させるための実務的なツールとして、具体的なモデルを提示しながら解説。

鹿島建設土木設計本部 = 編

新・土木設計の要点

設計の基本知識

地盤の安定

仮設構造物

基礎構造物

トンネル

海洋・港湾構造物

PC構造物

造成設計

景観設計

耐震設計法 / 性能設計

A5判・368頁/本体価格4 600円 2003年8月5日発行
 152頁/本体価格3 000円 2003年8月8日発行
 272頁/本体価格3 800円(予備) 2003年10月中旬予定
 432頁/本体価格5 200円(予備) 2003年10月下旬予定
 184頁/本体価格3 200円 2003年9月3日発行
 308頁/本体価格4 800円 2003年9月3日発行
 144頁/本体価格3 000円 2003年7月23日発行
 350頁/本体価格5 200円(予備) 2003年11月上旬予定
 152頁/本体価格3 200円 2003年8月28日発行
 208頁/本体価格3 200円 2003年8月5日発行
 鹿島出版会/03-5561-2551

本シリーズは、土木の設計技術者が最低限身につけておくべき基礎知識と、実務を遂行する際に必要となる経験的内容を整理して、体系的に編集された、初級土木設計技術者のための実務的な設計入門書(設計事例集)です。

若手設計技術者から多大な好評を得てきた「土木設計の要点」全6巻シリーズの改訂にあたって、土木設計の新しい分野の拡充、最新の解析技術および構造形式・工法の紹介、設計事例の追加、現行の設計基準類への整合の視点で内容を見直し、より使いやすい10巻構成の新シリーズとしたものです。

設計概論 / 土質の基礎知識 / 構造物設計の基礎知識
 盛土の設計 / 自然斜面の安定 / 地盤改良
 仮設構造物の概要 / 土留め工 / 仮締切り / 仮設橋
 基礎構造物の基本事項 / 直接基礎の設計 / 杭基礎の設計 / ケーソン基礎の設計 / 鋼管矢板基礎の設計 / 地中連続壁基礎の設計 / 装置の基礎 / 擁壁
 プレストレストコンクリート構造物の概要 / PC 構造物の設計法 / 5 径間連続桁の設計計算例(主方向の検討) / PC 卵形消化槽の設計
 海洋・港湾構造物の基本事項 / 防波堤の設計 / 橋の設計 / 浮橋の設計 / 矢板式護岸の設計
 トンネルの概要 / 山岳トンネル / シールドトンネル / 開削トンネル / 立坑
 耐震設計の基本事項 / 地盤の地震応答 / 地盤の液状化 / 簡単な構造物の動的解析例 / 既存構造物の耐震診断 / 性能設計の基本事項 / 限界状態設計法 / リスクマネジメント
 序論 / 設計手法 / ケーススタディー / 土木構造物の優れたデザイン事例
 宅地造成 / 廃棄物処分場

地質学調査の基本

地質基準

日本地質学会地質基準委員会 = 編著

A5判・220頁(CD-ROM付)/本体価格2 800円 2003年9月20日発行
共立出版(株)03-3947-2511

「この調査をしなければ調査したとはいえない」という、地質学調査の必須調査項目を各地質体について記述した。地質学を志す初学者、地質試料の測定や地質体調査を行う地質学以外の分野の研究者、地質調査業界や土木建設業界の、地質体調査に携わる技術者を対象としている。

地盤工学の新しいアプローチ

構成式・試験法・補強法

松岡 元 = 著

A5判・314頁/本体価格3 600円 2003年6月15日発行
(財)京大出版会/075-761-6182

「SMP 標準と Cam-clay モデルの合体」に向けた変換応力の提案というハイグレードな最先端が、「敵を味方につける地盤の補強法」- ソルバック(土のう)工法 - というローグレードな最先端までをわかりやすく詳述。

ジオテックノート12

土石流(CD-ROM)

地盤工学会土石流編集委員会 = 編

新書判・154頁/本体価格2 100円 2003年7月25日発行
(社)地盤工学会/03-3251-7661

本書は主に1980年以降の約20年間の最新の研究、技術開発に基づいて書かれており、土石流の実写映像および多数のカラー写真をCD-Rに取り込み、本文と土石流実写映像から飛躍的に内容の理解が深まるものとしてある。

環境時代の構想

武内和彦 = 著

B6判・228頁/本体価格2 300円 2003年9月16日発行
(財)東京大学出版会/03-3811-8814

日本の地形2

北海道

小疇尚・野上道男・小野有五・平川一臣 = 編

B5判・359頁/本体価格6 800円 2003年8月26日発行
(財)東京大学出版会/03-3811-8814

北海道は周氷河作用による面的剝削によって斜面の平準化が進んだと考えられる。また、サハリンを経てアジア大陸につながっていた期間のほうがなく、地質構造的にも北方との結びつきも無視できない、等の他の島との性格と異なる特色と成り立ちを明らかにする。

土木学会の新刊速報

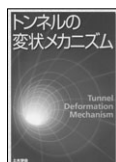
ご購入は「土木学会図書(および試験機器類)購入注文書」(118ページ)をご利用ください。

トンネルの変状メカニズム

岩盤力学委員会トンネル変状メカニズム研究小委員会(委員

長: 京都大学・朝倉俊弘) = 編

A4判・269頁/定価2 625円 会員特価2 370円



昨今の社会資本整備のあり方が変化してきたことに対応し、岩盤構造物の維持管理を対象として取り上げ、今後のトンネルの計画から維持管理にいたる各段階においての参考書として活用いただきたい。